



金澤北ロータリークラブ



春到百花開—はるにいたって ひゃっか ひらく
木庵 性瑠禅師 (もくあんしょうとう ぜんじ)

生没年：1611-1684 宗派：黄檗宗

寺院：黄檗宗 萬福寺2世 江戸端聖寺 長崎福濟寺 紫雲亭

もともこの一句は「百花春到為誰開—ひゃっか はるにいたってたがために ひらく」という方が普通である。

花は誰のために咲く等という事を全く意識せず、おのずとその時が来れば一寸のくすみもなくあたりまえのように蕾を開き、香りが私達を楽しませてくれている。そしてその自然のあり方、ふる舞いが人の心を豊かにし、世の中を平和にするのである。

ロータリー雑誌月間に向けて

広報委員長 中村 芳明

2006年3月25日(土)の国際ロータリー第2610地区2005-2006年度第2回雑誌委員長会議に出席してきました。会議は、寺前英夫地区雑誌委員長の開会挨拶で始まり、菊池龍雄ガバナーの挨拶と講師・カウンセラー・委員の紹介が行われました。引き続き、「ロータリーの友」に関して行われた過去2回のアンケートについて討論が行われました。それぞれのロータリークラブの取り組みが紹介され、アンケートでは、「友」誌の内容を雑誌委員長が例会で紹介しているクラブが半分あること、「ロータリーの友」誌もしくは「THE ROTARIAN」誌の購読がロータリアンの義務であることをしらない方がいると思うが3分の1くらいあること等々の結果報告がありました。

休憩をはさんで、「奉仕の心」を尋ねて一司馬遼太郎に学ぶと題し渡辺隆(ロータリーの友委員会委員長)の講演を聴いてきました。その内容をかいつまんで書かせていただきます。

まず、司馬遼太郎が22歳の時戦車隊として戦争に加わったころ、なぜ戦争をしたのか苦しんでいたこと、のちに、統帥権の独立が戦争をしてしまったのではないかと言うことでした。「統帥権ノ本質ハ力ニシテ、其ノ作用ハ超法規的ナリ」と書かれていたこと。つまり、軍が全ての力を有し何を行おうと止めるすべがなかったことが戦争と言う間違いを犯してしまった。また、その戦争は、日露から変わってきた、昭和に入りより狂ってきたと話されました。

なぜ、軍隊による暴走は止められなくなってしまったのかそして狂ってきたのかを、乃木大将と降将ステッセルの水師營での会見を書いた司馬遼太郎の言葉と、マレーの虎(山下大将)を比較して伝えてくれました。水師營

で乃木大将は敗者を無下に扱わず「会見後、我々がすでに友人となって(軍刀を杖に)同列にならんだ所を、一枚だけの写真を許そう」という返答を外国特派員にした。このことが外国人記者を感動させ、彼らは、乃木大将には純粋な倫理性と最高水準の道德律が備わった人物であると賞賛し本国に伝えた。それに反し第二次大戦時にマレーの虎は、傲慢であり乃木大将の様に相手を思いやる心はなくなっていたとのことでした。

この、心のありかたで、「二十一世紀に生きる君たちへ」(司馬遼太郎)の文を参考資料としていただきましたので紹介します。

—自然物としての人間は、けっして孤立して生きられるようにはつくられていない。このため、助け合う、ということが、人間にとって大きな道德になっている。助け合うという気持ちや行動のもとのもとは、いたわりという感情である。他人の痛みを感じることに言ってもいい。やさしさと言いかえてもいい。「いたわり」「他人の痛みを感じること」「やさしさ」みな似たような言葉である。この三つの言葉は、もともと一つの根から出ているのである。根といっても、本能ではない。だから、私たちは訓練をしてそれを身につけねばならないのである。その訓練とは、簡単なことである。例えば、友達がころぶ。ああ痛かったろうな、と感じる気持ちを、そのつど自分の中で作りあげていきさえすればよい。この根っこの感情が、自己の中でしっかり根づいていけば、他民族へのいたわりという気持ちもわきでてくる。—この文は司馬遼太郎が22歳の自分に宛てた手紙とのことです。

「和子さんの話」もしていただきました。和子さんが修道院で修行しているとき、食事の皿を並べていたら、シスターに「和子さん何をしているの」と言われ、「お皿を並べているだけです」と答えると、シスターは「お皿を並べるとき、そこでお食事をされる方の幸せを願って並べていますか」と言われ、どん

な仕事でもつまらないものはないと気づいた
そうです。

日々の仕事・時間に愛を込める心のあり方
に大切なものがあると学ばせていただきました。
帰路の車を運転しながら感銘と反省が入り
混じり帰ってきましたが、有意義な一日で
あったことを報告します。

千里浜なぎさドライブウェイと
金沢巡りの旅

飯田 安彦

4月7日天気予報とは変わって、きれいに
晴れ上がり絶好の観光日和となりました。最
高気温は9℃とのことで、少し肌寒く感じら
れる日ではありましたが、早朝8時20分宿泊
先のニューグランドホテルを出発、一路千里
浜海岸へとバスを走らせた。白尾インターよ
り能登有料海浜道路へと入り、車窓から眺め
る、日本海の波は非常に穏やかで、とても気
持ちがよく、こんなにゆっくりとした気持ち
で眺める、日本海は久し振りだなと思いな
がら、京都洛北ロータリークラブの方々8人と、
幹事の勝田氏それに私の合計10人の旅を楽し
みました。今浜ICで能登有料海浜道路を降り
て千里浜なぎさドライブウェイへ、平日という

事もあって、
海岸は我々の
貸し切り状態
で、ゆっくり
とバスを走ら
せることが出
来ました。千



里浜レストハウスでしばらく休憩、能登のお
土産を買ったり記念写真なども撮り、その後は
金沢の近江町市場へと向かいました。私も金
沢に住んでいながら近江町市場へは2・3回
しか行ったことがなく、勝田氏と共に楽しく

中を廻らせて貰いました。京都洛北ロータリ
ークラブの方々も、2・3人ずつ組になって廻
っておられ、結構お土産を買われた方もいら
っしゃったようでしたが、中にはお店の若い
衆に、長々と、引き止められた方もおいでた
ようでした。お昼の食事は寺町の金茶寮にて
行いました。金茶寮の座敷から眺める、犀川
や小立野台の春の景色はまた格別、桜の花も
結構咲いており、京都洛北ロータリークラブ
の方々も十分満足されている様子でした。
食事はお花見弁当風で、大変すばらしくとて
おいしく頂きました。食事の後は金沢21世紀
美術館へと向かい、美術館では当クラブ会員、
上田氏のお口添えによりまして、副館長の甚
田様に美術館の概要を説明していただき、そ
の後学芸員の方（確かお名前は不動さんとい
われたかな？出身高校が京都洛北高校とのこ
とで、京都洛北ロータリークラブの皆さんは
不思議なご縁ですねと感心しておられた）に
最後までご案内頂きました。美術館は予定時
間を少しオーバーしましたが、京都洛北ロータ
リークラブの方々には満足して頂けたのでは
ないかと思っております。午後3時過ぎ美術
館前にてお別れの挨拶をし、今秋の再会を約
束しまして京都洛北ロータリークラブの方々
は帰路につかれました。最後に、とにかくお
天気がよかったのと、恙無く1日御案内出来
ましたことを感謝致します。皆様どうもあり
がとうございました。

京都洛北 金沢北RC合同コンペ

団体戦

1位	金沢北RC	上位5人合計スコア	368.00
2位	京都洛北RC	上位5人合計スコア	376.60

個人戦

		O	I	G	H	N
優勝	水巻啓光	43	39	82	12	70
準優勝	安宅雅夫	43	37	80	7.2	72.8
第3位	下川 保	47	43	90	15.6	74.4
第4位	山上公介	48	35	83	8.4	74.6
第5位	吉井 清	44	50	94	19.2	74.8
B B	川口喜樹					

第1577回例会

4月13日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

真味の会 講師 中西静子氏
「病の80%は誤った食生活が原因⑥」

2. 出欠

出席43名 欠席24名
出席率64.18% ビジター8名

3. 来訪者(敬称略)

金沢東RC 山本晴一 長田稔
金沢西RC 川口征弘 戸水義雄 荒川勝治 作田武
坂本藩應
みなとRC 北尾強也

4. 幹事報告

・城北地区開発促進同盟会への寄付金贈呈

5. 皆出席顕彰(敬称略)

30カ年 佃 一成
24カ年 米澤真二
19カ年 大澤久廣
11カ年 中田秀雄

6. お誕生日祝い(敬称略)

4日 飯田安彦
7日 高島菊丸
8日 小間井宏尚
21日 川面正雄
24日 卯野正博

7. ご結婚記念日祝い(敬称略)

4日 越田和好
5日 大村精二
14日 松本範夫
16日 岡田 進
21日 銭亀賢治
23日 渡邊 聰
26日 吉井 清

ニコニコボックス

高島君、勝田君 中西先生には、六回に亘り講話頂きまして、有難うございました。益々のご活躍を祈ります。

川面君、木村(功)君 講師に中西先生をお迎えして。最後の講話を宜しくお願いします。長い間、有難うございました。

米澤(真)君 24カ年の皆出席顕彰を受けました。

大澤君 19カ年の顕彰を受けて。

中田(秀)君 11カ年の顕彰、有難うございます。

松本君 京都洛北RCを迎えての夜間例会、友好委員の皆様、会員の皆様、ご協力ありがとうございました。京都洛北の皆様、喜んで無事帰られました。また、ゴルフ同好会の皆様、京都洛北RCとの対抗試合、圧勝していただいて有難うございます。洛北の方に、(株)安宅の美味しい甘海老など持ち帰り頂きましたのですが・・・心残りです☺

上田君 地域の発展は我々ロータリークラブの大きな目的の一つ。今日は城北地区開発促進同盟会の専務理事の田中先生をお迎えして。

米澤(修)君 園遊会、けが人もなく無事終えることが出来ました。ご支援、ご協力に感謝いたします。

高島君 誕生日でした。

卯野君 誕生日です。

飯田君 誕生日のお花を有難うございました。

越田君 結婚記念月です。

吉井君 京都洛北RCとの合同例会は無事終了しました。ご指

導、ご支援、誠にありがとうございました。

合計27,000円(累計587,000円)

第1578回例会

4月20日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

会員 川口喜樹君「お酒と健康」

2. 出欠

出席38名 欠席29名
出席率56.72% ビジター6名

3. 来訪者(敬称略)

小松東RC 山腰 茂
金沢西RC 作田昭七 坂井美紀夫 新田睦明
金沢南RC 新保弾次
香林坊RC 竹内賢治

ニコニコボックス

高島君、勝田君 川口会員、本日はご苦勞様です。

川面君 川口会員、本日の講話宜しくお願いします。お酒の話、楽しみです。

佃 君 4月13日の例会には欠席しましたが、本日30カ年皆出席顕彰を頂き、また沢山のお祝いを承りました。30年は嬉しいですね。

合計13,000円(累計600,000円)

理事会報告

4月13日(木) 出席者16名

◆審議事項

- ①親睦家族旅行の件 6月4日(日) 初夏の奥能登コース
- ②その他

4月クラブ日誌

6日(木) 京都洛北RC合同お花見例会 松魚亭にて
13日(木) 4月定例理事会 松魚亭にて
23日(日) 地区協議会 高岡にて

5月の例会変更・休会のご案内

..... 金沢RC
5月24日(水) 18:00~『夜間例会』
於: 金沢ニューグランドホテル
..... 金沢東RC
5月1日(月) 休 会
..... 金沢南RC
5月2日(火) 休 会
..... 香林坊RC
5月1日(月) 休 会
..... みなとRC
5月2日(火) 休 会
5月9日(火) 11:20~『職場見学会』
於: 金沢駐屯地 *注 現地集合時間 11:05
..... 百万石RC
5月18日(木) 19:00~『中国の薫りを楽しむ例会』
於: 如来寺

講話予定

5月11日(木)

演題: あなたはどこまで金沢通?

会員 澤田光夫君

5月18日(木)

会員 俵外代吉君



会 長: 高島 菊丸 S A A: 吉井 清
会長エレクト: 米澤 真二 会 計: 濱井 弘利
副 会 長: 小間井宏尚 広報委員長: 中村 芳明
幹 事: 勝田 浩之 会 員 数: 68名
副 幹 事: 松田 忠秋 クラブ設立: 昭和48年10月3日

例 会 日: 木曜日 12:30~13:30
例 会 場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事 務 局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@aqu.hokuriku.ne.jp